



吉原

教育目標

「夢」に向かい、根気よく努力する子どもの育成

舞鶴市立吉原小学校
学校だより
10月号
令和6年9月30日

HP
2次元コード



最後まであきらめず ～児童の主体的な運動会～



先月号でも書きましたが、猛暑の勢いが衰えません。しかし、日の出前の朝はずいぶん涼しい気温になり、また、先週あたりから日中の猛暑が和らぎ、夜には秋の虫の声が聞こえ、ほんのちよっぴり季節の移り変わりを感じるようになってきました。

この時期に現れる「残暑バテ」という言葉があるそうです。夏から秋にかけての気温の変化や暖かい日中から夜にかけての温度の変化などの寒暖の差の繰り返して、自律神経系の乱れに起因して現れる様々な症状で、食欲低下や不眠、疲れがとれない等の症状が出るそうです。対策としては、冷たいものを控えたり、ぬるめのお湯に10分～20分つかったりすることや、涼しい時間帯はエアコンを止めたりすることがいいそうです。夜は窓を開け、虫の声を聞きながらゆっくりぬるま湯に浸るのもいいかもしれません。

運動会に向けて

来月の運動会に向けての練習が始まっています。特に全校演技の吉原ソーラン節では、指導者が教えることもありますが、児童が主体的になって、上級生が下級生に一つ一つの動きを教えています。小規模校の強みを活かし、全校が一つになって仕上げていきます。



上級生が下級生を教えている様子

また、運動会のスローガン「努力!協力!最後まであきらめず 笑顔いっぱい運動会にしよう」のもと、高学年を中心にスローガンの横断幕作りや色別のなかよし班での応援練習など、児童が主体的になって取組を進めています。特に6年生は今年が小学校最後の運動会です。学校のリーダーとして全校をまとめ、次の5年生にバトンを引き継げるよう私たち職員も支援していこうと思います。保護者の皆様には、子どもたちの学習の成果を運動場で、見て、感じていただき、ご家庭でお話をいただけると幸いです。また、地域の皆様方も是非ご来校いただき、直接子どもたちの姿を見て、応援していただけますようお願いいたします。

校長 弓下 伸二
教職員一同